

くろつち便り

内容：南日本新聞投稿「恥も外聞もない」(松下) / 労金グラウンドゴルフ大会 / 文化祭に向けて / 去年の作品より (俳句など)

恥も外聞もない



オバマアメリカ大統領が核兵器先制不使用宣言準備中という報道は、進展のない核兵器削減問題に大きな一石を投じるもの。これまで何回話し合っても全く進展がなかった核兵器削減の考え方に新展開をもたらすのではないかと期待したのだが、なんともはや、日本の総理がひそかにアメリカに反対要請していたとの報道に戦後日本が叫び続けてきた核兵器廃絶論は何だったのかと怒りが収まらない。

8月は核兵器廃絶のためのいくつかの大規模国際会議が広島・長崎で開催されたばかり、まだその熱気も冷めないとき、世界で初めての原爆被爆国、その被害の悲惨さ

松下徳二

(9月3日付け南日本新聞より)

を知り尽くしている日本の代表たる首相が恥も外聞もなく、核兵器温存お願いとは何ともみっともなく情けない。

既に中国は先制不使用を宣言しているとのことなので、アメリカが続き、さらに他の核保有国も同じ宣言をするなら、核兵器は期せずして使用できないことになるのではないか。核兵器廃絶問題に新たな進展が見られそうにない現実の中で、数少ない核保有国に同じように先制不使用宣言するよう、日本の総理が東奔西走する姿こそ本来の姿ではないか。



松下さんはよく新聞に投稿されます。多分みなさん読まれた方が多いと思いますが、松下さんの了解を得て「くろつち便り」にも掲載することにしました。

上は元原稿で、新聞に掲載されたものとは少し異なります。

例えばタイトルも新聞では「核先制不使用、日本の立場とは」と柔らかい表現になっていました。「直線的な主張は敬遠されるようです」と松下さんの言。

ところで新たな動きで、米政権は「先制不使用宣言」を取り

下げたようです。カーター国防長官やケリー国務長官らが反対したからというけど、裏で安倍政権が、何らかの人脈を通してカーターやケリーらに画策したからじゃないだろうか、と勘ぐっているのは僕だけだろうか。

(^_^)(>o<)(;。;)(*^-▽-*)(^_^)(>o<)(;。;)(*^-▽-*)(^_^)(>o<)(;。;)(*^-▽-*)

労金「友の会」グラウンドゴルフ大会



9月6日、台風の影響で雨が心配されましたが、予定通り実施されました。

123名のうち、くろつち会員は9名の参加でした。

今回は前回より1時間位早く進行できました。

入賞者(敬称略)

桐原好昭(21位)

野下八千代(31位)

41打までの40人に賞がありました。次回は3月頃の予定です。

今復の日程	9月19日(月)	戦争法廃止県民大集会	14:00 ~ 鹿児島市役所前の公園
	10月7日(金)	脱原発・反戦争法集会	18:30 ~ 北田交差点
	10月15日(土)	くろつち会グラウンドゴルフ大会	
	11月13日(日)	さよなら原発! 県民集会	13:00 ~ 鹿児島中央駅東口広場
	12月4日(日)	くろつち会学習会&忘年会	(日程を空けておいて下さい)

今年の文化祭出品作品より

昨年の作品展には、俳句や川柳、さつま狂句、短歌なども寄せられました。それらの中から数点、紹介します。

(ご本人たちの了解は取っていませんが、勘弁して下さい。)

<p>時を超え 「積載艦に突入す」の モールス信号を 地下壕に聞く</p>	<p>迫睦子さん 短歌 かねてよりのばせる髪をバツサリと 切りてもらいぬ梅香る午後</p>	<p>高齢者 病院通よが 仕事ちなつ びよいんか</p>	<p>中馬英樹さん さつま狂句 だいやめが 楽しか風で 昼きばつ ひい</p>	<p>吉井三男さん さつま狂句 師匠が美人 稽古にや来たどん 身にいらじ</p>	<p>福盛哲夫さん 俳句 炎天下 平和を望みて 木陰つくりて 散りし兄 地に返り</p>	<p>中川大三郎さん 俳句 冬ざれや浜辺に古きブイひとつ</p>	<p>渡邊節夫さん 俳句 北は雪南は火山灰の年新た</p>
---	---	----------------------------------	---	--	--	--------------------------------------	-----------------------------------

第5回

くろつち会

作品展

2016年

11月1~7日

時間: 10:00 ~ 20:00
(但し7日は13:00まで)

会場: だいわ1階

昨年引き続き、今年も実施します。



ぜひ見に来て下さい!



くろつち会文化祭実行委員会